

2020年7月27日

生徒・保護者各位

羽衣学園中学校・高等学校
校長 馬場 英明

羽衣国際大学での新型コロナ陽性の発生と現状について

盛夏の候、皆様にはご健勝のことと存じます。

さて、日本各地で新型コロナウイルスの感染者数の増加のニュースが連日取り上げられておりますが、7月25日、羽衣国際大学の学生1名が、PCR検査の結果新型コロナウイルスの「陽性」と判定されました。

学生はクラブ所属の部員で、現在、大学当局が保健所と密に連絡を取り合い、適切に対応しているところがございます。保健所から大学に休校等の指導はございませんが、大学の独自判断で、明日7月28日まで構内立ち入り禁止措置を取り、濃厚接触者の特定を進めつつ、検査を実施している状況です。

なお、当該学生と中高の生徒や教職員との接触の機会は全くなく、偶然すれ違った等のケースも考えられますが、こうした場合でも「濃厚接触」という事項にはまったく当てはまりません。(下記、大阪府の規定参照)

今後、大学における検査の結果が出てから慎重に判断をいたしますが、現状では特に中高において、大学からの感染の可能性は限りなく低いと判断しています。なお、大学構内への立ち入り禁止のため、明日7月28日(火)1・2限の「高3進学コース・高大連携講座」は中止とします。

なお、大阪府内での大学や小中高でも陽性者やクラスターが発生している状況です。本校と致しましても、従来の感染対策をさらに維持・強化し、消毒や換気の徹底を行います。また、生徒・教職員にはマスクと手洗い・消毒の徹底を指示し、部活動においても道具の消毒、部室での密を避けること、手洗い消毒を頻繁に行うようにいたします。

感染の危険性が高まっている状況を踏まえ、学校ではもちろん、各ご家庭においても感染防止の対策をお願いいたします。

なお、今回の大学における感染に関して状況の大きな変化があった場合は、追ってご連絡をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

<参考…大阪府からの通知における「濃厚接触者」の規定抜粋>

※濃厚接触者とは、感染者が新型コロナウイルス感染症を疑う症状を呈した2日前から隔離開始までの間に接触した者のうち、

- ・「感染者」と同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内等を含む)があった者
- ・手で触れることの出来る距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策なしで、「感染者」と15分以上の接触があった者(周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する)など